

第1号議案

平成29年度 事業報告

長野県経済は、各種政策の効果等により雇用情勢の改善が続き、一部に弱めの動きが見られるものの総じて緩やかに拡大をしておりますが、人口減少の加速や産業の空洞化などの構造的課題が山積していることに加え、様々な業種で深刻な人手不足が続くなど先行きに慎重な見方も広がっております。

さて、協会運営につきましては、国家検定制度である技能検定実施事業に係る国県補助金が平成28年度と同額となるなど厳しい状況にありましたが、昨年11月1日から新たな「技能実習制度」が施行され、受検体制の確保等に困難を要しながらも技能実習生の基礎級・随時3級受検者が増加（前年度対比で約40%増）したことにより、一般技能検定受検料減少分を補うことができ、実技・学科試験ともに滞りなく進めることができました。

なお、後期技能検定から国の全額負担による「若者（35歳未満）の2・3級実技試験検定料の一部減免措置」が導入され、680名（2級で343名、3級で337名）が受検料減免措置の対象となりました。

次に、平成25年度に創設された厚生労働省の「若年技能者人材育成支援等事業」を引き続き受託することができ、ものづくりマイスター等の派遣による実技指導やものづくりフェアの開催などの諸事業を推進することができました。

取り分け、企業・団体へのものづくりマイスターの派遣による実技指導では、全国でトップクラスの実績を納めることができました。

なお、平成13年度から取組んで参りました厚生労働省委託事業（キャリア支援企業創出促進事業（職業能力開発サービスセンター事業））が、国の予算レビューより平成29年度を持って事業廃止（一部事業は労働局に移行）されることとなりました。

次に、技能競技大会関係では、10月にアラブ首長国連邦アブダビで開催されました「第44回技能五輪国際大会」に、本県から日本代表として4名が参加し、3名（銅賞1、敢闘賞2）が入賞を果たしました。

また、11月に栃木県で開催されました「第55回技能五輪全国大会」には、20職種に53名（全国第6位）が参加し、19名が入賞（金賞3、銀賞5、銅賞5、敢闘賞6）を果たすとともに、優秀技能選手団賞（全国第4位）を2年連続で受賞することができました。

平成27年度の技能検定機械保全職種の民間試験機関への移行を受け、4,000名前後の技能検定受検者が3,300名前後に減少するなど、依然として厳しい状況が続いておりますが、会員皆様の御支援・御協力のもと、県をはじめ関係機関・団体等との連携を図りながら、職業能力開発事業や技能振興事業などの諸事業を滞りなく実施することができ、概ね事業計画・目標等を達成することが出来たこと、協会員をはじめ関係団体・関係者の皆様方に改めて深く感謝申し上げます。

第1 管理事業

1	第39回通常総会の開催	平成29年 5月30日 (火)
2	理事会の開催	平成29年 4月26日 (水)
3	正副会長・常任理事会の開催	平成29年12月 6日 (水)
4	協会会員数について(平成30年4月1日現在)	
	認定職業訓練会員	23 (対前年度 増0減1)
	団体会員	59 (対前年度 増0減1)
	企業会員	132 (対前年度 増6減0)
	計	214会員

5 表彰の実施

(1) 職業能力開発促進功労者表彰 (平成29年11月13日 (月): 長野県庁 講堂)

人材開発促進月間行事の一環として職業能力開発の各分野において活躍され、その功績が顕著な方々並びに技能五輪成績優秀者の表彰式を長野県と共催で開催

長野県知事表彰

・卓越技能者	20名
・職業能力開発促進功労者	1団体・個人5名
・第44回技能五輪国際大会成績優秀者	3名
・技能五輪長野県大会成績優秀者	11名

長野県職業能力開発協会会長表彰

・職業訓練振興功労団体	2団体
・職業訓練振興功労者	6名
・職業能力検定事業団体	1団体
・技能振興功労者 (技能検定委員)	27名
・技能振興関係 技能五輪全国大会の部	10団体
・技能振興関係 技能グランプリの部	3団体
・技能振興功労者感謝状 (技能検定補佐員)	8名
・技能振興功労者感謝状 (技能検定立会人)	7名
・第12回若年者ものづくり競技大会成績優秀者	1名
・技能五輪長野県大会成績優秀者	15名

(2) 平成29年度長野県優秀技能者表彰式 (平成29年5月18日 (木): 長野県庁 講堂)

第29回技能グランプリ及び平成28年度技能検定試験に併せて行われた技能競技大会の成績優秀者への表彰を実施

長野県知事表彰

・長野県技能競技大会成績優秀者	121名
-----------------	------

長野県職業能力開発協会会長表彰

・第29回技能グランプリ成績優秀者	6名
・長野県技能競技大会成績優秀者	162名

(3) 国、中央職業能力開発協会等の行う表彰等への推薦

平成29年度職業能力開発関係厚生労働大臣表彰

- ・ 認定職業訓練関係 1名
- ・ 技能検定関係 1団体・個人2名

平成29年度中央職業能力開発協会会長表彰

- ・ 職業能力開発事業関係 1名
- ・ 技能検定委員関係 2名

6 関東・甲信越職業能力開発協会連絡会議等の参加 (9月)

7 会報「能力開発NAGANO」の発行 2回(7月、1月発行)

8 会員名簿の発行 (7月)

第2 職業能力開発事業

1 認定職業能力開発校関係事業

(1) 認定職業能力開発校校長・事務長・教務職員・指導員研修の開催

平成29年10月10日(火) 松本市 参加者25名

- ・ 認定職業訓練助成事業制度の改正等について
長野県産業労働部人材育成課 人材育成支援係 佐藤 瑠里子 主事
- ・ 各認定職業能力開発校の訓練生確保の取組みについて

(2) 職業訓練指導員免許講習(48時間講習)の実施

職業訓練指導員に必要な指導方法等に関する厚生労働大臣指定講習を実施

平成29年12月6日(水)～12月13日(水) 松本市 22名

(3) 認定職業能力開発校優秀訓練生の表彰 7名

(4) 認定職業能力開発校訓練生技能コンクール

開催日 平成29年10月21日(土)

開催会場 ふれあい技能センター

参加人員 木造建築の部 4校 34名、配管の部 3校 21名

2 認定職業訓練の実施

(1) 国家試験受験準備講習の実施

職業訓練指導員免許試験、学科試験のうち「指導方法」について講習を実施

7月 松本市 29名

(2) 技能士研修の実施

技術革新等に伴う技能の進歩に対応して、技能士の技能向上を図るため、幅広い知識・技能に関する研修を実施

- ・ 表具 50名(7月 諏訪市)
- ・ 造園 30名(10月 松本市)
- ・ かわらぶき 16名(1月 飯島町)
- ・ 日本調理 25名(9月 上田市・11月 岡谷市)

3 職業能力開発の普及促進（職業能力開発サービスセンター業務(厚生労働省委託事業)）

(1) 助言・指導、情報提供等

労働者の生涯職業を通じて体系的かつ計画的な能力開発が的確に実施されるためには、事業主及び労働者に対する職業能力開発に関する助言又は指導、あるいは情報提供が極めて重要であり、地域における労働者の職業能力開発の推進に役立つための相談・援助及び情報提供等を実施

- ・ 訪問 299件
- ・ 来所、電話相談、その他 326件

(2) 職業能力開発推進者講習の実施

各事業所において選任された職業能力開発推進者が、従業員に対して効果的な職業能力開発を行うために、必要な知識及び技能を習得する講習会を開催

- ・ 導入レベルのキャリアコンサルティング講習会
9月28～29日 長野市 33名

(3) 集団指導会/集団講習会の実施

職業能力開発サービスセンター業務の一層の推進を図るため、集団指導会及び集団講習会を開催し、相談、情報提供、キャリアコンサルティング等を実施

- ・ 支援講習会 上田市、東御市、長野市、松本市 計 428名

(4) その他

- ・ ビデオテープ/DVD貸出 66巻
- ・ 人材育成事例/職業能力開発支援事例収集 36社

(5) 事業予算レビューの経過等（厚生労働省）

- ① 事業予算レビューの実施 平成29年6月
- ② 事業予算レビュー評価結果の公表 平成29年6月
事業全体の抜本的な改善
- ③ 評価結果を受けた厚生労働省の対応
事業支援内容の総合的な見直し等を行ない、労働局への一部事業の移管等により、平成29年度末で職業能力開発サービスセンター事業を廃止することを決定

4 広報及び能力開発関係資料等の提供その他

職業能力開発関係者名簿の作成、配布 作成部数 90部

第3 技能振興事業

1 技能検定試験等

(1) 特級・1級・2級・3級・単一等級の技能検定試験（国家試験）

ア 平成29年度の技能検定試験の申請者数は年間で、3,355名(前期1,896名、後期1,459名)で対前年比107名の減（技能五輪のみは年間で72名(前期12名、後期60名)）

イ 合格者は前後期合わせて1,748名で、新たに技能士の称号が与えられる。

ウ 平成29年度後期技能検定より、若者（35歳未満）の受検を促進するため、ものづくり分野の2級及び3級の実技試験手数料が、国の措置（負担）により減免（9,000円）され平成30年度以降も継続予定

【前期】

- ① 実施公示 平成29年 3月 1日 (水)
- ② 受付 平成29年 4月 3日 (月) から14日 (金) まで
- ③ 実施時期 平成29年 6月 5日 (月) から9月10日 (日) まで
- ④ 検定委員会 平成29年 6月 2日 (金) (水準調整会議)
平成29年 9月15日 (金) (審査会)
- ⑤ 学科試験 平成29年 7月16日 (日)、8月20日 (日)
8月27日 (日)、9月 3日 (日)
- ⑥ 実施会場 実技試験 実114会場 延218会場
学科試験 実 3会場 延 12会場 (外に他県での受検あり)
- ⑦ 合格発表 平成29年 8月25日 (金) (金属熱処理職種を除く3級の職種)
平成29年 9月29日 (金) (上記以外の職種)
- ⑧ 実施結果

職種・作業	級別	申請総数	合格者数	合格率%	実技申請者数	学科申請者数
◎1級・2級・3級 35職種55作業	1級	621	240	38.6	540	427
	2級	895	428	47.8	756	686
	3級	363	267	73.6	342	311
◎単一等級 2職種3作業	単一等級	17	3	17.6	15	7
	合計	1,896	938	49.5	1,653	1,431
(参考28年度)		1,930	970	50.3	1,705	1,473

(注) 技能五輪地方大会のみの参加者(4作業12名)は別途

【後期】

- ① 実施公示 平成29年 9月 1日 (金)
- ② 受付 平成29年10月 2日 (月) から10月13日 (金) まで
- ③ 実施時期 平成29年12月 4日 (月) から平成30年2月18日 (日) まで
- ④ 検定委員会 平成29年12月 1日 (金) (水準調整会議)
平成30年 2月23日 (金) (審査会)
- ⑤ 学科試験 平成30年 1月21日 (日)、1月28日 (日)、2月 4日 (日)
- ⑥ 実施会場 実技試験 実29会場 延74会場
学科試験 実 4会場 延10会場 (外に他県での受検あり)
- ⑦ 合格発表 平成30年 3月16日 (金)
- ⑧ 実施結果

職種・作業	級別	申請総数	合格者数	合格率%	実技申請者数	学科申請者数
◎特級 16職種	特級	94	25	26.6	58	93
	1級	387	179	46.3	358	296
◎1級・2級・3級 32職種39作業	2級	541	286	52.9	482	434
	3級	400	289	72.3	375	371
◎単一等級 2職種3作業	単一等級	37	31	83.8	34	31
	合計	1,459	810	55.5	1,307	1,225
(参考28年度)		1,532	815	53.2	1,351	1,284

(注) 技能五輪地方大会のみの参加者数(5作業60名)は別途

【年間合計】

職種・作業	級別	申請総数	合格者数	合格率%	実技申請者数	学科申請者数
◎特級 16職種	特級	94	25	26.6	58	93
	1級	1,008	419	41.6	898	723
◎1級・2級・3級 50職種88作業	2級	1,436	714	49.7	1,238	1,120
	3級	763	556	72.9	717	682
◎単一等級 4職種6作業	単一等級	54	34	63.0	49	38
	合計	3,355	1,748	52.1	2,960	2,656
(参考28年度)		3,462	1,785	51.6	3,056	2,757

(注) ① 職種数及び作業数は受検申請があった数

② 技能五輪地方大会のみの参加者数(9作業72名)は別途

(2) 若者の技能検定受検手数料減免

ア 減免対象者及び減免開始時期

- ① 減免対象者は、技能検定実技試験2級・3級を受検する35歳未満の受検申請者
- ② 減免の開始時期は、平成29年度後期技能検定試験から実施
- ③ 受検申請書に運転免許証等の年齢確認書類を添付させ年齢確認・減免対象を確認

イ 平成29年度後期技能検定料減免見込額(減免額@9,000円/人)

項目・区分	2級	3級	計
H29後期実技試験受検申請者数	541人	400人	941人
アのうち、35歳未満受検者数	343人	337人	680人
イ 減免対象者割合(%)	(63.4%)	(84.3%)	(72.3%)
ウ 受検料減免額	3,087,000円	3,033,000円	6,120,000円

(注) 上記以外に技能五輪長野地方大会参加者57名が減免対象

(3) 随時3級等技能検定試験(国家試験)

ア 「外国人技能実習制度」は、開発途上国の経済発展・産業振興の担い手となる人材の育成を行うための国際協力・国際貢献の重要な一翼を担っている。

イ 実習実施企業との雇用契約の下で技能実習を受け、技能習得を目指すものである。

ウ 平成29年1月1日に技能実習制度の改正が実施され、随時3級及び2級の実技試験受検が必須となり、合格者は実習期間が現行の3年から5年に延長される。

また、基礎1級と基礎2級が基礎級に統一された。

エ 随時3級(入国3年目で試験実施)では20職種22作業、基礎級(入国1年目で試験実施)では30職種38作業を実施し、合計で1,242名が受検し1,127名が合格し技能士となる。

【実施結果】

職種・作業	級別	申請総数	合格者数	合格率%	実技申請者数	学科申請者数	備考
◎随時3級 20職種22作業	随時3級	233	158	67.8	226	178	再試験含む
	基礎級	1,009	969	96.0	1,007	976	再試験含む
◎基礎級 30職種38作業	合計	1,242	1,127	90.7	1,233	1,154	再試験含む
(参考28年度)		879	844	96.0	878	856	再試験含む

(4) コンピュータサービス技能評価試験（中央職能協会・都道府県職能協会が共同実施）

認定施設試験・登録施設試験、各施設において随時試験を実施した結果、認定施設試験と登録施設試験を合わせて159名の申請総数に対し146名が合格し、それぞれ「表計算技士」・「ワープロ技士」となる。

【部門別実施結果】

	パソコン表計算部門			ワープロ部門			データベース部門			合 計		
	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%
1級	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	1	0	0.0
2級	15	12	80.0	18	18	100.0	0	0	0	33	30	90.9
3級	60	56	93.3	65	60	92.3	0	0	0	125	116	92.8
合計	76	68	89.5	83	78	94.0	0	0	0	159	146	91.8
(参考) 28年度	156	128	82.1	123	106	86.2	5	5	100.0	284	239	84.2

(5) CADトレース技能審査試験（中央職能協会・都道府県職能協会が共同実施）

実施認定施設 ポリテクセンター長野（建築部門 中級のみ）

実 施 日 前 期 平成29年9月10日（日）（建築部門）

後 期 平成30年2月10日（土）（建築部門）

【建築部門実施結果】

	実技試験			学科試験			合 計		
	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%
中級	11	7	63.6	11	10	90.9	11	7	63.6
(参考) 28年度	7	4	57.1	7	6	85.7	7	4	57.1

※ CADトレース技能審査試験は平成29年度をもって廃止となります。

(6) ビジネス・キャリア検定試験（中央職能協会・都道府県職能協会が共同実施）

実 施 日 平成29年10月 1日（日）（前期）

平成30年 2月18日（日）（後期）

【ビジネス・キャリア検定試験の実施結果】

	前 期	後 期
試験会場	長野地域職業訓練センター	長野市生涯学習センター
申請者数	147	198
受験者数	128	187
合格者数	68	115
合格率%	53.1	61.5

2 技能競技大会及び表彰式

(1) 平成29年度長野県技能競技大会

平成29年度の技能検定試験に併せて、長野県技能競技大会を長野県と共催で実施し、入賞者の表彰を平成30年5月17日(木)に開催予定

(2) 平成29年度長野県技能競技大会表彰

平成28年度技能検定試験に併せて行った長野県技能競技大会の入賞者283名を、平成29年5月18日(木)長野県庁講堂で開催の「長野県優秀技能者表彰式」において、1位入賞者には長野県知事から、2位、3位入賞者には当協会長から表彰

【平成28年度長野県技能競技大会入賞者数】

順位 \ 級別	1 位	2 位	3 位	合 計
1 級	48	35	24	107
単一等級	2	1	1	4
2 級	52	39	32	123
3 級	19	16	14	49
合 計	121	91	71	283
(参考27年度)	117	85	73	275

(3) 技能五輪長野県地方大会及び表彰式

ア 平成29年度技能五輪全国大会への出場者を決定する「技能五輪長野県地方大会」を長野県と共催で技能検定と併せて実施

イ 大会参加者は、2級併願を含め、28年度後期は53名、29年度前期は23名

ウ 入賞者は、平成29年11月13日(月)長野県庁講堂において開催された『信州の名工・優秀技能者表彰式』において、1位入賞者には長野県知事から、2位、3位入賞者には当協会長から表彰

(4) 若年者ものづくり競技大会

「第12回若年者ものづくり競技大会」は愛知県で開催され、長野県からは電子回路組立て職種に1名が出場、銀賞を受賞

3 技能五輪の推進

(1) 第44回技能五輪国際大会参加選手等に対する支援

技能五輪国際大会出場者に対し、協会の独自事業として「奨励金」を助成

(2) 技能五輪全国大会参加選手等に対する支援

技能五輪全国大会出場者に対し、協会の独自事業として「大会参加費」を負担

- ・ 20職種 53名

(3) 第55回技能五輪全国大会（主催：厚生労働省、中央職業能力開発協会、及び栃木県）

ア 競技日程 平成29年11月24日（金）から11月27日（月）

イ 開催地 栃木県 宇都宮市、他 18会場

ウ 本県の参加者 抜き型2名、精密機器組立て3名、メカトロニクス6名、機械製図1名
 フライス盤2名、電気溶接2名、配管2名、電子機器組立て3名
 電気2名、建具1名、建築大工2名、西洋料理4名、造園3名
 和裁1名、日本料理3名、レストランサービス1名、冷凍空調技術7名
 ウェブデザイン1名、とび1名、時計修理6名
計 20職種 53名

エ 入賞状況 長野県選手団が優秀技能選手団賞（厚生労働省人材開発統括官賞）受賞
 （敬称略）

順位	氏名	職種	所属
金賞	井上優太	精密機器組立て	セイコーエプソン(株)
〃	岡田進也	冷凍空調技術	オリオン精工(株)
〃	平谷朱菜	時計修理	セイコーエプソン(株)
銀賞	寺嶋美香	西洋料理	学校法人石坂学園 長野調理製菓専門学校
〃	降幡好華	造園	(有)信州緑地
〃	古谷武将	冷凍空調技術	オリオン機械(株)
〃	樋口五津規	冷凍空調技術	オリオン精工(株)
〃	大畑佑介	時計修理	シチズン時計マニファクチャリング(株) ミヨタ佐久工場
銅賞	熊井伸	精密機器組立て	セイコーエプソン(株)
〃	吉澤謙斗	冷凍空調技術	オリオン精工(株)
〃	北澤未鈴	冷凍空調技術	オリオン機械(株)
〃	松下裕美	時計修理	シチズン時計マニファクチャリング(株) 飯田殿岡工場
〃	吉田竜成	時計修理	シチズン時計マニファクチャリング(株) ミヨタ佐久工場
敢闘賞	高木一道	精密機器組立て	セイコーエプソン(株)
〃	小日向祐也	西洋料理	学校法人石坂学園 長野調理製菓専門学校
〃	居石怜也	造園	(株)楽月園
〃	下田瑛里香	冷凍空調技術	オリオン機械(株)
〃	小池清美	時計修理	セイコーエプソン(株)
〃	木下誠	時計修理	シチズン時計マニファクチャリング(株) 飯田殿岡工場
計 5職種		19名	

(4) 第44回技能国際大会（第54回技能五輪全国大会等の成績優秀者から選抜）

- ア 競技日程 平成29年10月14日（土）から10月19日（木）
イ 開催地 アラブ首長国連邦・アブダビ
ウ 本県の参加者 プラスティック金型1名、印刷1名、ウェブデザイン1名
冷凍空調技術1名、計4職種 4名

エ 入賞状況 (敬称略)

順位	氏名	職種	所属
銅メダル	宮坂逸仁	プラスチック金型	セイコーエプソン(株)
敢闘賞	早瀬真夏	印刷	亜細亜印刷(株)
敢闘賞	佐野梓	ウェブデザイン	セイコーエプソン(株)

4 技能検定集中強化プロジェクト事業について

(1) 技能検定集中強化プロジェクト連携会議

- ア 会議開催 平成29年 7月27日（木）長野県婦人会館1F会議室
イ 運営委員 職業能力開発機関、教育機関、技能士会ほか、15団体
ウ 会議内容 技能検定3級の受検推奨等について

(2) 技能検定合格者に対するフォローアップ講習

ア 建具技能士フォローアップ講習

- ① 開催 平成29年 8月26日（土）
佐久高等職業訓練校（佐久市）
② テーマ 「組子技能向上講習会」
③ 参加者 長野県建具技能士会のメンバー主体 29名

イ 機械加工技能士フォローアップ講習

- ① 開催 平成29年12月15日（金）
長野県南信工科短期大学校（南箕輪村）
② テーマ 「3Dプリンターの動向」
③ 参加者 長野県機械系技能検定委員連絡協議会のメンバー主体 18名

ウ 造園技能士フォローアップ講習

- ① 開催 平成30年 2月25日（日）
ふれあい技能センター（松本市）
② テーマ 「創造力とデザイン力を高め感性を磨く」
③ 参加者 日本造園組合連合会長野県支部のメンバー主体 14名

5 若年技能者人材育成支援等事業の推進（厚生労働省委託事業）

(1) 地域における技能振興事業

ア 技能五輪全国大会予選会の実施・同大会参加に係る援助

- ① 技能五輪全国大会「溶接職種」予選会
平成29年12月13日（水）参加選手10名 会場 上田地域高等職業訓練センター
② 技能競技全国大会出場者及び指導者への交通費等の支援
技能五輪全国大会 旅費 選手37名 指導者34名 運送費16名
若年者ものづくり競技大会 旅費 選手1名 指導者1名 運送費1名

- イ 熟練技能者による実技指導
ものづくりマイスターの対象分野に該当しない場合等で、中小企業等からの要請により熟練技能者を派遣し、実技指導を実施
平成29年度熟練技能者による実技指導 7講座 受講者 103人/日
- ウ ものづくりフェア長野2017
開催日 平成29年11月3日(金)
会場 長野県松本技術専門学校・ふれあい技能センター
開催内容 ものづくり体験教室
熟練技能者等による製作実演 等
来場者数 2,800人
- エ 情報技術関連講演会
開催日 平成29年12月3日(土)
会場 長野市生涯学習センター
開催内容 親子講演会「初めてのスマホ」
来場者数 18人
- オ 人材育成に取り組む企業の事例発表・意見交換会
開催日 平成29年9月14日(木)
会場 婦人会館会議室
発表者 ルピナ中部工業(株)
意見交換参加者 (株)進和製作所、(株)つばくろ電機、北陽建設(株)、(株)西澤電機計器製作所
- (2) ものづくりマイスター等事業
- ア ものづくりマイスター等制度の普及、登録
技能振興センターのHP等を活用し、制度の広報を行うとともに、認定申請が円滑に行われるよう支援を実施
平成29年度中「ものづくりマイスター」登録数 11職種 17名(複数登録含む)
平成29年度末「ものづくりマイスター」登録数 39職種250名(複数登録含む)
平成29年度中「ITマスター」登録数 4職種 5名(複数登録含む)
平成29年度末「ITマスター」登録数 4職種 5名(複数登録含む)
- イ ものづくりマイスター等指導技法講習会
開催 平成29年6月2日(金)外3回開催
参加者 18名
- ウ ものづくりマイスターによる実技指導
中小企業、高等学校等にもものづくりマイスターを派遣し、実技指導を実施
ものづくりマイスターによる実技指導 135講座 受講者 5,497人/日
- エ 児童生徒等に対するものづくり魅力発信
児童生徒、保護者、教師等を対象に、ものづくりマイスターを派遣し「ものづくり魅力講座」を実施
小中学校等4校 12講座 児童生徒319人 教師・保護者134人
- オ マイスターの働く職場での体験実習
1か所 高校生 3人/日

(3) 若年技能者人材育成支援等連携会議

若年技能者人材育成支援等事業を円滑かつ効果的に行うため28団体で構成する連携会議を開催

第1回連携会議 平成29年 5月16日(火) ホテル信濃路

第2回連携会議 平成30年 2月19日(月) ホテル信濃路

6 長野県技能士会連合会への協力

技能士会連合会の円滑な運営のための協力支援

7 会 議

(1) 長野県職業能力開発協会の技能検定委員会の開催

前期 水準調整会議 平成29年 6月 2日(金) 松本市・松本合同庁舎

審 査 会 平成29年 9月15日(金) 松本市・松本合同庁舎

後期 水準調整会議 平成29年12月 1日(金) 松本市・松本合同庁舎

審 査 会 平成30年 2月23日(金) 松本市・松本合同庁舎

(2) 中央職業能力開発協会開催会議への出席

ア 全国技能検定課長会議

前期 平成29年 5月12日(金) 東京都・中野サンプラザ

後期 平成29年11月 1日(水) 東京都・中野サンプラザ

イ 全国技能検定水準調整会議

後期 平成29年11月 1日(水) 東京都・中野サンプラザ